

研究成果の刊行に関する一覧

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
中山剛、加藤誠志、岡谷和典、大元郁子、上田典之、野村隆幸、植松浩、長澤芳樹	携帯情報端末（PDA）を利用した高次脳機能障害者の移動支援	第23回リハ工学カンファレンス講演論文集	23	101-102	2008
中山剛、加藤誠志、上田典之、野村隆幸、岡谷和典、大元郁子、植松浩、長澤芳樹	認知障害者の日常生活・就労支援を目的とした情報技術活用に関する研究	電子情報通信学会 技術報告（福祉情報工学）	108(170)	13-18	2008
中山剛	高次脳機能障害者の移動支援における情報技術利用に関する調査研究	第6回生活支援工学系学会連合大会、講演予稿集	6	188	2008
中山剛、中川良尚、五十嵐浩子、山谷洋子、船山、道隆、加藤元一郎	携帯情報端末（PDA）を利用して日常生活の自己管理が改善した記憶障害症例	第32回日本高次脳機能障害学会学術総会、講演抄録集	32	211	2008

【補足資料1】

障害者を支援する専門職に対するアンケート調査で利用した調査票と資料

アンケート調査には

- ・ 調査質問票 2枚（裏表4ページ）
- ・ 資料1「自律移動支援プロジェクト」 1枚（裏表2ページ）
- ・ 資料2「障害者等ITバリアフリープロジェクト」 1枚（裏表2ページ）

の3点と調査の主旨を記載したご協力の依頼状を同封して送付した。

【補足資料2】

高次脳機能障害のある当事者、ご家族に対するアンケート調査で利用した調査票と資料

アンケート調査には

- ・ 調査質問票 2枚（裏表4ページ）
- ・ 資料1「高次脳機能障害の種類」 1枚（裏表2ページ）
- ・ 資料2「自律移動支援プロジェクト」 1枚（裏表2ページ）

の3点と調査の主旨を記載したご協力の依頼状を同封して送付した。

次ページから補足資料1のアンケート調査票、資料1、資料2と補足資料2の調査票を示す。

該当する□にチェックを入れてください。()内には記入をお願いします。

Q01 あなたの性別は？

- 男性 女性

Q02 あなたの年齢は？

- 10代 20代 30代 40代 50代
60代 70代以上

○あなた自身の携帯電話やPHSの利用状況についてお伺い致します。

Q03 現在、携帯電話やPHSを利用していますか

- 携帯電話を利用 PHSを利用 いいえ→Q5へ

※PHS（ピーエッチエス）とは携帯電話に似た小型電話機です。事業者としては株式会社ウィルコムと旧アステルグループ（ケイ・オブティコムなど）が実施しています。昔はNTTドコモもPHSをサポートしていましたが、いまは実施していません。

Q04 携帯電話やPHSで利用している機能を教えてください（複数回答可）

- 通話 テレビ電話 メール インターネット テレビ
カメラ 電子マネー 音楽 地図アプリ GPSナビ
ゲーム 海外通話 その他（ ）

※地図アプリとは今いる場所を地図で確認できる機能です。現在地周辺などの情報（グルメ情報など）を検索する機能も付いています。

※GPS（ジーピーエス）とは衛星を利用して現在地の位置情報（緯度や経度）を得るシステムです。

※GPSナビとは目的地を指定するだけでルートを検索し行き方を案内する機能です。いわば「カーナビ」の携帯電話版です。

○あなたのご職業についてお伺いします。

Q05 現在、視覚障害者の支援に関わる仕事をしていますか

- はい いいえ→Q12へ

Q06 勤務先について教えてください

- 病院（眼科） 更生訓練施設（リハビリテーションセンターなど）
（特別）養護老人ホーム 学校（特別支援学校など） 自治体（障害福祉課など）
盲導犬訓練所 企業 その他（ ）

Q07 職種について教えてください

- 生活支援員 相談員 歩行訓練士 介護員 ケアワーカー
ガイドヘルパー 通訳者 教師(講師) 事務員
その他()

Q08 現在の勤務先の勤務年数を教えてください

- 1年未満 1年～3年 3年～5年 5年～10年
10年～15年 15年～20年 20年以上

○視覚障害者の歩行訓練についてお聞きします。

Q09 現在、視覚障害者の歩行訓練を行っていますか

- はい(頻度: 回程度/□週 □月) いいえ→Q12へ

Q10 歩行訓練で携帯電話やGPSナビゲーション端末(ナビ端末)などを利用していますか

- 携帯電話を利用 他の機器を利用(製品名:) いいえ→Q12へ

Q11 携帯電話などを利用して歩行訓練を行う際どのような機能を利用していますか(複数回答可)

- 通話(テレサポート) 地図アプリ GPSナビ その他()

※テレサポートとは、支援者が携帯電話等を利用して遠隔地から視覚障害者の周囲の情報等を伝えてサポートする方法のことで。

○視覚障害者以外の方の歩行訓練についてお聞きします。

脳外傷や脳血管障害などの後遺症である高次脳機能障害などの認知障害者あるいは知的障害者や発達障害者の中には道に迷う方がいます。

Q12 視覚障害者以外の方の歩行訓練を担当したことがありますか

- はい(頻度: 回程度/□週 □月) いいえ→Q16へ

Q13 どのような疾患の方ですか(複数回答可)

- 高次脳機能障害者 認知症の方 知的障害児・者
発達障害児・者 その他の障害者(疾患名:)

Q14 どのような症状の方ですか(複数回答可)

・高次脳機能障害、認知症：

- 失語症 注意障害 記憶障害 行動と感情の障害 半側空間無視
遂行機能障害 失行症 半側身体失認 地誌的障害 失認症
徘徊 周徘徊 その他の認知障害()

・知的障害、発達障害：

- 自閉症 アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害 学習障害
注意欠陥・多動性障害(ADHD) その他の脳機能の障害()

Q15 歩行訓練で携帯電話やGPSナビゲーション端末（ナビ端末）などを利用していますか
携帯電話を利用 他の機器を利用（製品名： ） いいえ→Q17へ

Q16 携帯電話などを利用して歩行訓練を行う際どのような機能を利用していますか（複数回答可）
通話（テレサポート） 地図アプリ GPSナビ
その他（ ）

○ 視覚障害者の移動を支援する公的なプロジェクトについてお聞きます。

・ 国土交通省は（視覚障害者を含む）誰もが移動等に関する情報を入手することを可能にする自律移動支援プロジェクトを推進しています（詳細については資料1をご覧ください）。

Q17 自律移動支援プロジェクトをご存知ですか
はい いいえ→Q21へ

Q18 自律移動支援プロジェクトを何で知りましたか
新聞・雑誌など テレビ ホームページ ポスター
知人・友人からの紹介 その他（ ）

Q19 自律移動支援プロジェクトに参加したことはありますか（実証実験など）
はい（場所： ） いいえ

Q20 自律移動支援プロジェクトのシステムは歩行訓練にとって有効だと思いますか
はい いいえ どちらともいえない

・ 経済産業省ならびにNEDOは主に視覚障害者を対象として移動の支援を行う障害者等ITバリアフリープロジェクトを推進していました（詳細については資料2をご覧ください）。

Q21 障害者等ITバリアフリープロジェクトをご存知ですか
はい いいえ→Q24へ

Q22 障害者等ITバリアフリープロジェクトを何で知りましたか
新聞・雑誌など テレビ ホームページ ポスター
知人・友人からの紹介 その他（ ）

Q23 障害者等ITバリアフリープロジェクトに参加したことはありますか（実証実験など）
はい（場所： ） いいえ

Q24 障害者等ITバリアフリープロジェクトのシステムは歩行訓練にとって有効だと思いますか
はい いいえ どちらともいえない

Q25 情報技術や機器を利用した歩行訓練についてご意見がございましたらご記入ください

Q26 歩行訓練に関して困っていること等がございましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました

※アンケート結果の送付をご希望の方のみ、下記にお名前とご住所をご記入下さい。

ご住所 〒 _____

お名前 _____

該当する項目の□にチェックを書いてください()内には記入をお願いします。

質問1 あなたの性別は？

男性 女性

質問2 あなたの年齢は？

10代 20代 30代 40代 50代
60代 70代以上

質問3 障害を受傷(発症)した年齢は？

10代 20代 30代 40代 50代
60代 70代以上

質問4 障害の原因疾患は？

頭部外傷 脳血管障害 低酸素脳症 脳炎
その他の疾患()

質問5 高次脳機能障害の種類は？(複数回答可)

(※資料1をご参照下さい。裏表の両面の資料です。)

失語症 注意障害 記憶障害 行動と感情の障害 半側空間無視
遂行機能障害 失行症 半側身体失認 地誌的障害 失認症
その他の高次脳機能障害()

○あなた自身の携帯電話やPHSの使用状況についてお伺い致します○

質問6 現在、携帯電話やPHSを使用していますか？

携帯電話を利用 PHSを利用 使用していない→質問12へ

※PHS(ピーエッチエス)とは携帯電話に似た小型電話機です。事業者としては株式会社ウィルコムと旧アステルグループ(ケイ・オプティコムなど)が実施しています。

質問7 現在お使いの携帯電話やPHSの会社はどこですか？

NTTドコモ au ソフトバンク イー・モバイル ウィルコム

質問8 携帯電話やPHSで使用している機能を教えてください(複数回答可)

通話 テレビ電話 メール インターネット テレビ
カメラ 電子マネー 音楽 地図アプリ GPSナビ
ゲーム 海外通話 その他()

※「地図アプリ」とは現在地周辺の情報(グルメ情報など)を検索して教えてくれる機能です。

※「GPSナビ」とは目的地を指定するだけでルートを検索して行き方を案内してくれる機能です。いわば「カーナビ」の携帯電話版です。

質問9 携帯電話のアラーム機能はどのような場面で使っていますか？

- 目覚まし 通院、通学など外出の時刻を知る 薬を飲む時刻を知る
使用していない その他 ()

質問10 携帯電話のスケジュール機能はどのような場面で使っていますか？

- カレンダーの確認 1日のスケジュールの確認
1つのスケジュールの詳細の確認 使用していない
その他 ()

質問11 携帯電話やPHSを初めて使ってから利用期間はどれくらいですか？

- 1年未満 1年以上2年未満 2年以上3年未満 3年以上5年未満
5年以上10年未満 10年以上

質問12 障害を受傷(発症)する以前に携帯電話やPHSを使用していましたか？

- 携帯電話を利用 PHSを利用 いいえ→質問18へ

質問13 受傷(発症)する以前に携帯電話やPHSで使用していた機能を教えてください
(複数回答可)

- 通話 テレビ電話 メール インターネット テレビ
カメラ 電子マネー 音楽 地図アプリ GPSナビ
ゲーム 海外通話 その他 ()

質問14 携帯電話の文字の大きさを変えられることはご存知ですか？

- 知っている 知らない

質問15 携帯電話の文字の大きさをどう感じていますか？

- 小さい ちょうど良い 大きい

質問16 携帯電話のボタンの押しやすさをどう感じていますか？

- 押しやすい 普通
押しにくい(理由:)

質問17 携帯電話での文字や文章の入力方法をどう感じていますか？

- 難しくない 普通 難しい(理由:)
文字を入力しない(理由:)

○移動を支援する公的なプロジェクトについてお聞きします○

国土交通省は（高次脳機能障害者を含む）誰もが移動等に関する情報を入手することを可能にする自律移動支援プロジェクトを推進しています。（詳細は資料2をご覧ください。裏表の両面の資料です。）。

質問26 自律移動支援プロジェクトをご存知ですか？

はい いいえ→質問29へ

質問27 自律移動支援プロジェクトを何で知りましたか？

新聞・雑誌など テレビ ホームページ ポスター
知人・友人からの紹介 その他（ ）

質問28 自律移動支援プロジェクトに参加したことはありますか？（実証実験など）

はい（場所： ） いいえ

質問29 自律移動支援プロジェクトの利用は高次脳機能障害者にとって有効だと思いますか
※ご存知ない場合でも資料2をご覧ください。

はい いいえ どちらともいえない

質問30 その他、携帯電話に関して困った点、ご要望などがありましたらご記入ください

質問31 その他、外出に関して困った点がありましたらご記入ください

ご協力、ありがとうございました

※アンケート結果の送付をご希望の方のみ、下記にお名前とご住所ご記入下さい。

ご住所 〒 _____

お名前 _____